

被災者の再就職支援

雇用・能力開発機構 職業訓練2科を新設

花巻市天下田の独立行政法人雇用・能力開発機構岩手センター(ポリテクセンター岩手)は、震災復興職業訓練コースを新設し、受講者の募集を開始した。被災地域の離職者が主な対象で、住宅建設施工科と住宅設備施工科の2科で専門技術を

2月21日までの6カ月間。訓練会場は遠野市青笹町の遠野高等職業訓練校内にポリテクセンター岩手・遠野実習場として開設する。

受講者たちは住宅の組み立てやリフォーム、電気、空調、給排水設備工

事などの技能を身に付け、修了後、被災地復興に役立つようにする。募集は7月13日までで、定員は両科とも10人。受講料は無料だが、テキスト代(約7000円)は個人負担。説明会を来月1日にハローワーク遠野と同釜石、4日に同大船渡で開き、選考会

は27日に同会場で筆記試験と面接を行う。受講希望の申し込みは県内の各ハローワークの窓口で受け付けている。ポリテクセンター岩手では11月に同訓練の第2弾も計画する。問い合わせは同センター岩手10198(23)5712まで。

習得し、被災地復興につながる仕事に就きやすくする。震災復興職業訓練コースは、東日本大震災で被災、失業した人たちの再就職を支援する臨時の職業訓練として新設した。受講者が主な対象で、住宅建設施工科と住宅設備施工科の2科で専門技術を

8月23日から2012年

訓練期間は、両科とも

遠野実習場の往復をバ